

香川大学からつながる校友コミュニケーション /

Kadai SALON

香川大学校友会会報



Student Introduction

学生紹介

リスクを冒しても
よりよいものを
創りたい!

造形・メディアデザインコース
川崎 葉月 (創造工学部 2年)

卒業生紹介

KAGAWA
UNIVERSITY'S
ALUMNI

香川の教育現場に
優秀な人材を送りたい

香川大学教育学部
准教授
谷口 弓恵

コロナ禍で重みを増す
税理士の使命を胸に…

株式会社岩部会計事務所
税理士
岩部 達雄



校友会は学生の皆さんが充実した 学生生活を過ごすための支援事業を行います。

新型コロナウイルスに関連し、新しい生活様式に対応した環境整備が事業の中心となりました。
また、大学との共同イベント「ホームカミングデー」をオンライン開催しました。

01 \コロナ関係/ ワンコインで 学生応援弁当を提供しました

学生応援弁当として、大学生協の弁当を100円で提供しました。

大学が実施したアンケートで、コロナ禍のなか、食費を削って節約しているという回答が多く寄せられたことから、学生生活支援グループが企画し、日本学生支援機構による「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」の活用と併用して、校友会も補助しました。

初日6月24日は、販売開始前から長蛇の列ができ、用意した600食は1時間足らずで売り切れました。購入した学生からは、「この日を楽しみにしていた」「今後是非続けてほしい」等の好意的な意見が多く聞かれました。各キャンパスにて、毎月2回、12月まで実施しました。

02 \コロナ関係/ PCR検査費用を 補助しています

前年度からの継続事業として、学内で実施しているPCR検査を希望する学生の検査費用を、校友会で全額負担しています。県外への移動歴があり、実験・実習等の対面型授業に出席が必要な場合等に利用されています。

また、発熱で健康管理センターに來所する学生に備えて、簡易抗原検査キットを購入し提供しました。

03 \コロナ関係/ 体温測定器を 学生寮に設置しました

学生寮の感染対策として、屋島寮・光風寮・若草寮に手指消毒器一体型

非接触型体温測定器を設置しました。
また、補充用の消毒液も提供しました。

04 \コロナ関係/ 不織布マスクを 各学部に配布しました

飛沫感染、接触感染の防止を徹底するため、キャンパス内では必ずマスクを着用することになっています。そこで、消耗品である不織布マスク2枚入り5,000組を各学部に提供し、利用していただくようにしました。

05 \コロナ関係/ 新型コロナワクチン 職域接種従事者の皆さんに 飲料水を提供しました

7月19日～8月29日に大学で行われた、新型コロナワクチン接種（職域接種）会場において、接種業務に携わっていただいた医師や看護師、事務職員及び学生の皆さんに、飲料水の提供を行いました。連日の猛暑のなかでの業務となったため、体調管理・熱中症対策の一環としてサポートさせていただきました。

06 \就職活動支援/ スピーチプライバシー システムを設置しました

キャリア支援センターにスピーチプライバシーシステムを設置しました。

このシステムは、特殊なマスキング音を流すことで、発話による音を遮り、プライバシーを保護する効果があります。設置後は就職相談会や奨学金給付相談会など、様々な場所・用途で使用していただいています。

07 \学生支援/ 令和3年度学業優秀者 学長表彰の皆さんに 記念品を贈呈しました

各学部・研究科から推薦された学業優秀者を表彰する学長表彰式が、8月5日にOLIVE SQUARE多目的ホールで行われました。学部学生40人、大学院学生14人の計54人に、学長から表彰状とクリスタルトロフィーが授与され、校友会からもAmazonギフト券をお贈りしました。

08 \課外活動支援/ 校内美化(除草工事)を 実施しました

幸町南グラウンド・武道場周辺の課外活動関連の整備を行いました。

これまでは学生・教職員の協力で除草等を実施していましたが、業者に委託することで負担を軽減し、学生が課外活動に専念できるよう環境を整備しました。

09 \海外留学等支援/ オンライン留学プログラムの 参加費を支援しました

香川大学の協定校である西オーストラリア大学英語教育センター、ブルネイ・ダルサラーム大学、西南財経大学のオンライン留学でそれぞれ学んだ6名に、留学にかかった費用の一部を支援しました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い長らく海外への留学ができないなか、新たな留学の形を利用して学んだ経験を今後活かしてほしいと願っています。

楠 琉々華さん(経済学部 1年) 参加記

私は、8月16日～9月17日まで夏季UWA/CELT英語研修に参加しました。

研修内容としては、各週でテーマが決められており、そのテーマについてのディスカッション、単語・文法の知識、表現の練習、リスニング練習、テーマについて自分の意見をライティングするなど、4技能をフルに使うものでした。研修先のUWAの学生と自由に話す機会もありました。同年代の海外の人たちとの交流は、とても充実したものでした。

研修を通して一番感じたことは、自分の言いたいことを英語で相手に伝えることの難しさです。自分の言いたいこと、質問に対して瞬時にレスポンスをすることはなかなか難しく、もどかしさを感じたこともありました。

現在、新型コロナウイルスの影響で留学が制限されている状況ですが、オンライン留学を通して自分の英語学習に対するモチベーションを高めることが出来ました。これからも積極的にこのような研修に参加したいと考えています。

10 \校友会理事会開催/ 令和3年度 理事会及び総会を開催

令和3年度理事会を7月2日に遠隔会議(Web会議)で開催しました。議事は、寛会長の進行により、「役員の変更」「令和2年度の収支決算」及び「令和3年度事業計画」及び「収支予算」について審議し、了承されました。

総会は、ホームカミングデー開催日に合わせて、10月29日にオンラインで開催しました。議事は、寛会長の進行により、7月の理事会での議題をあらためて審議し、了承されました。理事を務めていただいている各同窓会の会長や学部長の先生方、卒業生や教職員の皆様にご参加いただきました。



HOME COMING DAY 2021

Online

香川大学と校友会の共催イベント ホームカミングデー開催!

香川大学ホームカミングデーは、卒業生や教職員の方々をキャンパスにご招待して、交流を深めていくイベントとして、大学祭の時期に合わせて2年に1回開催しています。

今回は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、オンラインで開催しました。総合司会は地域・産学官連携戦略室 中井今日子客員教授でした。

プログラム1
各学部の学生がキャンパスや授業内容を紹介する映像を配信

プログラム2
所属部員が70名を超える大型サークルのよさこい連「風華」の演舞を配信

プログラム3
学生と卒業生による対談のライブ配信

山神真一副学長に司会進行をしていただき、卒業生の岡美樹さん(教育学部卒)、片山将光さん(経済学部卒)、松岡敏三さん(工学部卒)に学生時代の思い出や就職活動、卒業後の現在までの経験や思いを語っていただきました。また、在学生の尾平慧介さん(経済学部)、川下貴士さん(創造工学部)、山下日奈子さん(経済学部)から次々に質問が寄せられ、時間ぎりぎりまで意見を交わしました。

次回は2023年11月頃に開催予定!!
ぜひご参加ください。

当日の様子はYouTubeからご覧いただけます。



KAGAWA UNIVERSITY NEWS

2021

キッチンカーで「ハラルフード」を販売



「ハラルフード」を提供するキッチンカーが登場しました。ハラルフードとは、イスラム教の戒律にのっとった食材で作る食事のことです。車内の専用キッチンで調理することで、留学生に安心して食べてもらえるだけでなく、ハラルフードの文化を広く知ってもらう機会に

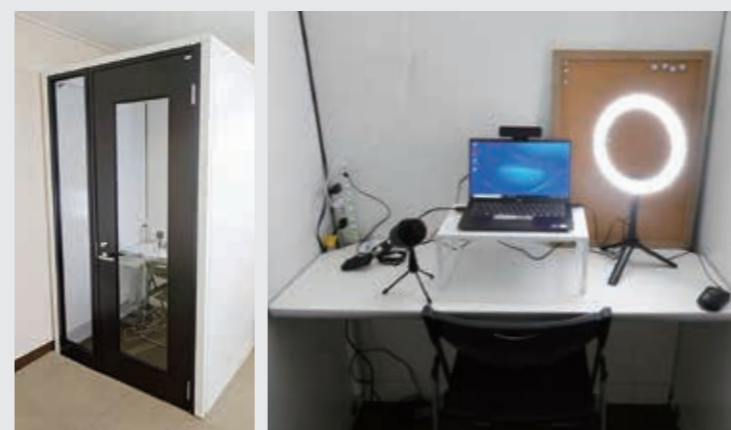
もなると、学生と大学生協がメニューを考案しました。キッチンカーの販売が始まると、辺りはスパイシーな香りが広がり、行列ができることも。テイクアウトした後、周辺のベンチで食事を楽しむ様子が見られ、感染予防対策にもなっています。

農学部学生食堂「Kitchen Agu」オープン



農学部キャンパスの食堂が新しくオープンしました。名称は学生の応募により「Kitchen Agu」に決定しました。店内は木のぬくもりを感じるテーブルや椅子が配置され、テラスでも食事ができるようになっています。

ミライBOX設置でオンライン就活



オンラインで採用活動を実施する企業が増加しているため、オンライン就職活動用の専用個室「ミライBOX」をキャリア支援センターに設置しました。これは、「オンラインで集中できる環境で採用面接に臨みたい」「安定したネット環境が欲しい」といった学生からの要望に応えるために購入、設置しました。学生の不安を少しでも解消し、専用の個室で、安定したネット環境のなかで面接に集中できるように、PC、有線LAN、高性能集音マイク、高画質Webカメラ、LED照明の貸し出しも行っていきます。このミライBOXの設置は、四国で初めてです。

新入生歓迎祭2021開催

新入生歓迎祭は、幸町キャンパスのグラウンドと講堂で行いました。グラウンドではサークル紹介として、90のサークルや学生プロジェクト団体による勧誘ブースが並び、先輩学生が熱心に勧誘する姿が見られました。また、講堂では15のサークルが演奏等のパフォーマンスを行いました。新入生も拍手(声援不可)で一緒に盛り上がっていました。例年よりもイベント内容を縮小・限定して開催しましたが、グラウンド参加者は2,179名、講堂は776名(いずれも延べ数)と多くの新入生が来場しました。

香川大学祭「継～つなぐ～」開催



10月29日～31日の3日間、幸町キャンパスにて、第73回香川大学祭「継～つなぐ～」を開催しました。対面での開催に当たり、模擬店(飲食提供)の禁止や、参加者を学内者限定とするなど、例年より規模を縮小しましたが、講堂や教室、体育館等を会

場とし、サークルや学生プロジェクト団体等によるパフォーマンスや展示、体験コーナーの他、大学祭実行委員会H.O.P.主催の「香川大学キャンパスコレクション」や「アームレスリング大会」等、様々な企画が催されました。

01

香川大学教育学部
准教授
谷口 弓恵
TANIGUCHI YUMIE
(教育学部 1992年卒)

香川の教育現場に 優秀な人材を送りたい

教員一家に生まれ、自分も「一生の仕事にするなら教員」と自然に思っていました。教員志望で教育学部に進学し、小学校で30年教員を務め、ここ3年ほどは教頭として管理職のやりがいと難しさを痛感しているところに、交流人事のお話をいただいて母校に戻ってきたわけです。

大学では、教師の在り方や子どもとのかかわりについて、あらためて考えるようになりました。学生にはよく「優秀な先生でなくていい、子どもに寄り添える先生になれ」「素直に聞く耳を持ち、子どもにとって何がいいかを最優先しよう」と伝えています。私は厳しくてストレートに物を言うタイプの教員ですが、「怖かったけど授業は面白かった」と卒業生に言われたのはうれしかったし、学級経営がうまくいった時の、子どもたちのキラキラしたまなざしは忘れられません。今だに連絡してくれる子や保護者もいます。でもこれは私のやり方が合っている子がいたというだけで、もちろん合わない子もいたろうし、知らずに傷つけたこともあるかもしれない。子どもたちはいろんな先生と出会って、いろんな影響を受けていけばいいんだと思っています。

教頭として、教員が悩んでいる時にさまざまなアドバイスもしてきましたが、現場ではこういう根本的な話をする時間がほとんどありません。大学で理論と現場での実践をつなぐ機会を得られたのは、大きなやりがいです。今の学生たちはめっちゃくちゃ真面目だし、大学自体も教員を目指す学生へのサポートが手厚く、優秀な即戦力として羽ばたける環境が整っています。せっかくいい育成環境があるのだから、香川の優秀な学生たちを香川の教育現場に送り出して活性化するのが、今の私の目標です。



02

株式会社岩部会計事務所
税理士
岩部 達雄
IWABU TATSUO
(経済学部 1983年卒)

コロナ禍で重みを増す 税理士の使命を胸に…

高校時代から、将来の目標は税理士。経済学部に入學した当初は、授業が終わったら専門学校に通い、税理士試験に向けて簿記を勉強していたんです。しかし、香川大学合唱団に入ってみたらこれが非常に面白くて、すっかり合唱団の活動に夢中になりました。当時刺激的な時間を共に過ごした仲間たちは、仕事の上でもプライベートでも、今だに変わることなく交流が続いています。

合唱団で楽しい大学時代を過ごした代償というのか、税理士試験に合格したのは卒業から5年後のこと。税理士は企業や個人の税金関係の相談に応じたり、手続きを代行するイメージがあるかもしれませんが、実際は税金以外のさまざまな分野にも深くかかわる立場です。経営者にとってはあらゆる悩みを打ち明けられる唯一の相手であり、幅広い悩みを解決することで信頼が深まっていくのは大きなやりがいですね。特に当事務所は11人のうち6人が税理士の資格を持っていて、ハイレベルな対応ができると自負しているんです。金融機関とも連携し、コロナ禍や後継者問題で事業の継続が難しい企業をきめ細かく支援する税理士の役割は、これからますます重くなるでしょう。

大学とのかかわりでは、15年ほど前から合唱団OB会の役員を務めていますが、他にも2003年から5年間、工学部の客員准教授を務めるご縁をいただきました。当時の工学部は大学発ベンチャー企業の育成に取り組んでいて、私の役目は法人を設立する際の税務的なサポート。競争力や資本力の課題



も痛感したものの、あの頃設立した中には、現在国際的に活躍している企業もあると聞いています。地域の企業と経済を支えるだけでなく、大学の取り組みにも、機会があればまた貢献していきたいですね。



Student Introduction

学生紹介

リスクを冒しても よりよいものを創りたい!

デザインに興味を持ち、「いろんなことを学ぶ人たちの中で刺激を受け、自分の可能性を探りたい」と、創造工学部で学ぶ川崎さん。
学内コンペで最優秀作品に輝いた校友会ロゴ制作の舞台裏を伺いました。

造形・メディアデザインコース

川崎 葉月

KAWASAKI HAZUKI

(創造工学部 2年)

満足できるものを追求し 提出直前で大胆に変更

校友会ロゴの制作は、1年生後期のデジタルグラフィックス演習の課題として、コンペ形式で行われました。制作に当たって「パッと見て印象的なもの」「オリジナリティがあるもの」「込めた意味を知った時に驚きと説得力があるもの」に重点を置くデザインを考えようと決め、校友会の方に「会が大事にしていること」もヒアリングした上で、制作に取り掛かりました。

約1か月半の制作期間中に、下描き・中間報告・完成形として3回提出することになっていました。中間報告では優秀作品がいくつかみんなの前でピックアップされましたが、私は一度も選ばれなかったんです。3回目の提出を前に、先生の言う通りに手直しをするか、大きくデザインを変更するか、かなり悩んだ末にバツサリ変える決断を下しました。

大胆に切り替えられたのは、それまでの作品が候補にすら登っていなかったから。もっと悪くなるリスクを冒してでも「大きく変える方がまだ可能性がある」と考えたん

です。それと、以前別のコンペで自分が納得できない作品を提出した後悔も深くで…。「どうせなら満足いくまでやってみよう!」と夜中の3時頃までパソコンに向かい、どうか自分なりに満足できる作品が完成。先生にも「すごくよくなったね!」と褒められ、最終審査に進む5作品に残りました。

長く使われ愛される ロゴになってほしい

審査結果の通知を祈るような気持ちで待っていたある日、突然「選ばれました」というメールが来て、自分の作品が採用されたことを知りました。うれしかったのはもちろんですが、先生方と一緒にディテールを修正する作業も待っていました。

ロゴ全体は「校友会にかかわる人のスマイル」をイメージした笑顔を表現。細かく見ると人が向かい合う形になっていて、大きい方は校友会、小さい方は校友会の力を必要とする人々を象徴しています。体の部分をつなげて「協力」「連携・親交」を表すとともに、「新しいもの」を意味するオレンジの丸が校友会に入っていくことで、校

友会がよりよい組織にしていけるため常に新しい取り組みや企画に挑戦していくという意図を含めました。元の作品の配色や配置を細かく調整した結果、より洗練されたデザインになりました。

パンフレットやボールペンなどにも採用されて、ロゴの役目を果たしている実感もひとしお。これからもずっと使ってもらえるロゴになればいいなと願っています。

川崎さんの作品

グリーンは香川大学、ブルーは信頼、オレンジは新しいものを象徴。校友会を支える人たちが向かい合っている様子をイメージしつつ、全体がスマイルにも見えるデザインになっています。



川崎 葉月(かわさき はづき)
多分野のデザインを学べる環境に魅力を感じて香川大学へ。自分がないものを周囲から貪欲に吸収して成長中。将来の夢はまだ決めていないものの、舞台美術の仕事に強く惹かれている。

学生プロジェクト /

KADAI project

香大生だからこそできる活動を紹介します!

ちょんまいガーデンプロジェクト



経済学部生が有機野菜の魅力を発信 小さい庭から広げるつながりの場

私たち、ちょんまいガーデンプロジェクトは、2020年から有機農園の課題解決に向けて丸亀市のよしむら農園さんと連携し、有機野菜を広めることを目的に始まった学生プロジェクトです。ちょんまいとは讃岐弁で小さいという意味があります。今年度から大学生のつながりの場づくりとしても活動しています。つながりの場づくりの一環として、2つの活動を行いました。1つ目は可動式の椅子の設置で、友達とのちょっとした交流に利用してもらいました。2つ目は焚き火イベントです。後期に2回実施し、大学生同士が交流できる良い機会となりました。

InstagramやTwitterでも
情報発信を行なっているので、ぜひご覧ください!!

HP



Twitter



Instagram



TikTok



香川かけるラジオ Radio18



魅力発信★学生ラジオ ラジオがより身近なものへと

私たちRadio18は、毎月第4水曜日、22:00~FM高松にて「Art Time Junction」というラジオ番組を制作・放送しています。この番組は、大学生の視点から香川県内の観光スポットやおすすめの店舗を紹介したり、様々なゲストをお呼びしてフリートークをしたりなど、県内の様々な情報を取り扱っています。小学生にラジオに触れてもらう機会を提供している「子どもラジオセミナー」や、地域の高校生との公開収録などのイベントも行いました。



InstagramやTwitterでも
情報発信を行なっているので、
ぜひご覧ください!!

Twitter



Instagram



笑顔と感謝を忘れず前向きに!

こんにちは!香川大学合唱団です。
合唱団は歌が持つ元気を聞く人に届けられよう、日々活動しています。

合唱団

36名
男15名 女21名
毎週 月・木・土
(約2時間)活動

活動場所:教育学部棟教室、コミュニティセンター等

団員紹介



早川 竜生さん

団長の早川です。大学に入ってから合唱を始めました。合唱については、同級生や先輩にまで教えてもらうことばかりで頭が上がりませんが、歌うことを楽しむのに経験の有無は関係ありません!人の前で歌うことのはばかられるご時世ですが、そんな時だからこそ、みんなで歌うことをあきらめず、頑張ります!

全員仲良く活動しています。



定期演奏会

新しいことに積極的に挑戦しています!

香川大学合唱団は、週3回、1年の集大成である定期演奏会を目指して大学内や大学近くのコミュニティセンターなどを利用して練習しています。

自分たちの技術力向上を目指して、毎年合唱連盟が主催する夏の合唱祭やコンクール、大学祭に参加しているほか、団員同士が交流するために、運動会や夏の合宿など合唱以外のイベントも多く開催しています。

今年は新型コロナウイルスの感染対策のため、多くの行事に例年通り参加することはできませんでしたが、その分オンラインでの定期演奏会の配信や、録音した音源でのコンクール参加など、今年しかできない多くの経験をさせていただきました。

団員の半分は初心者ですが、自分たちの合唱を聞いてくださる方に元氣と笑顔を届けられるよう、何より自分たちが合唱を楽しむことをモットーに、これからも活動していきます。



練習風景

週3回、2時間ほど活動しています。



合唱祭

1年生にとっては初めてのステージになります。

HP / Twitter / Instagram / YouTube



同窓会紹介

香川大学には学部ごとに同窓会があり、現在は7団体が活動しています。



教育学部
松楠会
SYOUNANKAI



松楠会とは、教育学部とその前身校の卒業者を正会員とし、旧職員および現職員を客員として組織する同窓会です。

名称は、「松」は、香川女子師範(坂出市)の松韻寮を取り囲むように植えられていた松原の松、「楠」は、男子師範(高松市幸町の現在地)の校庭にあった楠を組み合わせてつけられました。

会員相互の親睦をはかると共に教育振興の実をあげることを目的に、『松楠会報』発行、青少年の健全育成のための支援事業、在校生の教育・諸活動を支援するための学生支援事業などを行っています。

法学部・経済学部

又信会
YUSHINKAI



創造工学部

緑晴会
RYOKUSEIKAI



農学部

池戸会
IKENOBEKAI



医学部医学科

讃樹會
SANJUKAI



医学部看護学科

木蓮会
MOKURENKAI



地域マネジメント研究科

地域マネジメント
研究科同窓会



次号は農学部「池戸会」にスポットを当てます!!

会費納入のお願い

正会員

卒業生及び修了生(過去に在学した者を含む)、
各同窓会会員、役員及び教職員(現職、退職)

会費 **20,000円**
(終身会費)

準会員

在学生

会費 **20,000円**
※在学中に準会費として会費を納めた方は、
卒業後は正会員となり、改めて会費を納める必要はありません。

賛助会員

個人・企業・団体
(目的に賛同いただける個人・法人等)

会費 **10,000円**
(一口)

会員の皆さまからの会費を財源として支援事業を実施しています。未納の方は、校友会事務局までご一報ください。専用の払込票をお送りします。

住所変更のご連絡について

校友会からの会報やイベント等の情報を確実にお手元にお届けするために、卒業等により住所等の連絡先を変更された場合には必ず変更の登録をお願いします。

ご連絡はこちら

香川大学校友会 会員情報変更

検索



個人情報の取り扱いについて

香川大学校友会では、個人情報について適切な方法で取得・管理しており、会報送付など校友会からのご連絡以外での利用は行いません。なお、利用目的の範囲内で、香川大学または各同窓会に、取得した個人情報を提供することがあります。



〒760-8521 香川県高松市幸町1-1
香川大学校友会事務局

TEL:087-832-1985

E-mail: koyukai@kagawa-u.ac.jp



香川大学校友会